

2022年キルギス共和国日本語弁論大会の開催

2022年4月16日、前田茂樹・駐キルギス日本国大使はキルギス国立総合大学本講堂において開催された「2022年キルギス共和国日本語弁論大会」に審査員として出席しました。

冒頭の挨拶で前田大使は、主催者である日本語教師会、本大会にご協力いただいた日本語教育機関、当地で日本語教育にご尽力いただいている国際交流基金の関係者の皆様に謝意を述べると共に、本大会が、今年で外交関係樹立30周年を迎えた日本とキルギスの友好関係の架け橋となる人材が育つ機会となることを祈念しました。

本大会にはビシュケクやオシュの教育機関から計14名の学生が出場し、出場者は大勢の来場者の前で日頃の日本語学習の成果を披露しました。審査結果発表の後、各出場者に参加賞、表彰状及び入賞商品が授与され、前田大使より1名に特別賞が授与されました。1～4位に入賞した出場者は、5月にカザフスタンのアルマティにて開催される中央アジア弁論大会に出場します。



集合写真



前田大使による挨拶



オシュ国立教育大学ジュマリ・クズ・エリナさん
(1位入賞者)



ビシュケク国立大学バザルクーロフ・デニスさん
(3位入賞者)



オシュ国立教育大学アブドゥモムン・クズ・
アイダナさん (2位入賞者)



アメリカ中央アジア大学アスカルベコフ・
ダスタンさん (4位入賞者)